

アジア・アフリカ ラテンアメリカ

今月の読み物

- 2面 ラオスプロジェクト
- 3面 世界の動きから
- 4、5面 いま世界は！・参議院選挙
- 6、7面 列島AALA
- 8面 私とAALA

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会機関紙

2016年8月1日 No.673

東アジアを不戦・平和・協力・繁栄の共同体に

緊張する南シナ海

軍事対決やめて外交解決をめざせ



国際署名を届け、交流する

ラオスツアー 参加者募集

(上)ワット・シェントーン。世界遺産ルアンパバーンを象徴する寺院

(左) ビエンチャンの市場。衣類生地を販売し、製作もする (写真提供：余田たけ子さん)

参議院選挙

改憲の動きが加速

関連記事は5ページ

新たな展望を開いた共闘

ラオスプロジェクト③

チャンティ記者のこと

アメリカの侵略に抗してたたかっていたラオスの左派勢力パテトラオの通信社幹部のチャンティ記者と出会ったのは1975年5月、解放直後のサイゴン取材の時であった。チャンティ記者はパテトラオの幹部であったが、偉ぶらず、気さくで、共にベトナム語ができたのですぐに仲良くなった。最初の夜、私とチャンティ記者は連れ立って、サイゴンの中心街に出かけた。ラーメン屋の屋台で2人は、元サイゴン軍兵士の話を聞いた。将来に不安を感じながらも、今後は祖国と家族のために働きたいと語った元兵士の話を、私は記事にして赤旗編集局に送った。

ラオスは75年12月2日に解放された。それから2、3年後、ラオスの首都ビエンチャンを訪れた私を、ラオス人民革命党（政権党）機関紙「パサソン（人民の意）」の編集長となっていたチャンティ氏が歓迎してくれた。彼の手配で、ベトナム国境に近いシエンクアンを訪問した。近くに太古の時代の、

なぞの「石のツボ（stone jar）」が散在するジャール平原がある。ビエンチャンからシエンクアンまで古ぼけた米国製のC47プロペラ機で1時間足らずの飛行であった。なぜか飛行機のドアがなく、吹きさらしの機内で吊革につかまり、高空の大気の寒さにふるえながらの旅であった。翌朝、ホテルからジャール平原をながめると霧につつまれた平原が幻想的なたたずまいを見せていた。

ジャール平原は、長らくパテトラオの支配下にあり、ラオス・ベトナム国境の山岳沿いにベトナム解放戦争の大動脈ホーチミン・ルートの西ルート（ラオス側、東ルートはベトナム側）が通っていた。米軍は1964年から1973年にかけて約9年間、ラオスのこの地域への秘密爆撃を続けた。人口300万人のラオスへの投下爆弾量は200万トンで、1人当たりの爆弾量は3分の2トンとなり世界最高であった。現在も不発弾の爆発で犠牲者が絶えず、日本のNGO



ブッダパークで筆者

などの協力で処理作業が続いている。

チャンティ氏は今年75歳を迎え、すでに現役を引退しているが、ラオス文芸・作家協会の会長として活躍されているようだ。ラオスとベトナムはアメリカの侵略に抗して肩を並べてたたかい、今度はASEANの仲間（ベトナムは1995年、ラオスは97年に加盟）として、平和と発展のために力を合わせている。

鈴木勝比古
（元「しんぶん赤旗」ハノイ駐在記者）

国際署名と AALA 会員を増やすとりくみ

「戦争するな！どの国も」国際署名と会員を増やす取り組みが進められています。岐阜 AALA は6月の総会などで集めた国際署名55筆を日本 AALA 事務所に送ってきました。兵庫 AALA からは国際署名70筆余が6月下旬に日本 AALA 事務所に届き、累計約280筆になりました。7月初旬に大阪 AALA から約510筆の国際署名が寄せられ、累計約3400筆となりました。全国では2万筆に迫ろうとしています。9月のラオスツアーで国際署名を持参し、直接届けます。夏の暑い時期ですが、健康に留意しながら励ましあって集めましょう。

同時に、AALA 会員を増やす取り組みも進んできています。埼玉 AALA は6月に3人の方を

増やしました。県会議員、教組の役員、知人に入ってくださいました。埼玉 AALA 創立40周年記念誌が会員に読まれ、増やす力になっています（今年度16人加入）。

北海道 AALA は6月、苫小牧で会員、読者を計2人増やしました。市議など呼びかけての結果です。千葉 AALA は読者を4名増やしました。会員を増やす取り組みを強めています。栃木 AALA は栃木県母親大会で国際署名をお願いしています。また会員を増やしました。

8月は夏休みやお盆で親戚、友人、知人に会う機会が多くあります。国際署名と会員を増やすチャンスです。署名用紙、加入申込書をいつも持ち歩き、気軽に訴えましょう。



南シナ海の緊張高まる

オランダ・ハーグの常設仲裁裁判所は6月29日、南シナ海での中国の主張と行動が国際法違反としてフィリピンが提訴した仲裁手続きについて、7月12日に判断を下すと発表した。これに対し、中国外務省は同日「仲裁裁判所はこの問題で裁判権を持たない」「第三者による解決策、強制された解決策はいかなるものであっても受け入れない」と表明した。

米国は中国への「警戒監視行動」をおこなうとして、3月末から原子力空母ステニスを中心とする空母打撃群（ミサイル駆逐艦、巡洋艦各2隻、潜水艦、補給艦など随伴）を南シナ海に派遣している。5月10日には、3回目の「航行の自由」作戦を実施、イージス艦を中国が建設したフエアリークロス礁の人工島12カイリ内を通過させた。米海軍は続いて6月初め、原子力空母「ロナルド・レーガン」を追加派遣、2空母打撃群により比島沖での演習を行った。インド海軍との合同演習「マラバール」を比島北部で実施、日本の自衛隊も加わった。7月に入ってから3隻の米駆逐艦を南沙諸島とスカボロー礁の中国人工島に接近して「示威」行動をおこなった（ネビー・タイムズ7月6日付）。中国海軍も対抗して、警戒監視活動と演習を継続、米偵察機や戦闘機の接近、阻止行動をおこなっている。米中両軍の間の「偶発防止協定」に違反する行動だと警告されている。

フィリピンのドゥテルテ政権が発足

フィリピンのドゥテルテ新大統領



ドゥテルテ新大統領

領が6月30日就任した。大統領は同日の初閣議で、南シナ海での中国との紛争について仲裁裁判所で「有利な裁定がでた場合でも、その意味と反応をじっくりと研究し、対応を慎重に検討する意向を示した。大統領は「勝利しても（中国を）ぶざまな立場に追いやるわけにはいかない。暴力は望まないし、本当はだれともいさかいを起こしたくない。話し合いで平和が得られれば幸せだ」とのべた。これをうけヤセイ外相は「（中国にむけ）より強い声明をだせとやってきた国があるが、私はそういう考えに反対だ」といってある」と応じました（「フィリピン・スター」7月1日付）。新政権のロレンザーナ国防相は就任前の6月29日のインタビューで、「（新政権では）南シナ海の領有権紛争よりも、国内のイスラム過激派対策を優先し、軍事費もそれを反映したものになる」と述べた。同国ではミンダナオ島の反政府武装勢力のほかに南部のジョロ島で相次いでいるイスラム過激派アブサヤフによる外国人誘拐が大きな問題になっている。国防相は「予算は海洋防衛の

戦闘機を買うよりも国内の治安に使うべきだ」とのべた。（6/29ロイター）

独外相が NATO の軍事演習を批判

米国を中心とする北大西洋条約機構（NATO）軍は6月6日から10日間、20カ国3万人の部隊を動員してポーランドで、冷戦終結後、最大規模となる軍事演習「アナコンダ」をおこなった。これについてドイツのシュタインマイヤー外相は、独紙ビルト6月19日付でのインタビューで、ロシアとの緊張を激化させると批判した。同外相は、「いまやってはならないことは、武力で威嚇し、闘（とき）の声をあげて、事態を悪化させることだ」と指摘。「（ロシア近くの）東部国境で戦車を示威行進させれば安全が確保されるというのは誰が考えたとしても誤りだ」と強調した。また「歴史が示すとおり、どんな抑止政策も成功させるには、対話と協力が重要な要素になる」とのべた。米英独の三国は、ワルシャワでのNATO首脳会議を前に、来年から東部国境にそれぞれ大隊を展開する計画を推進している（6/17ロイター）。

（国際部長 田中靖宏）

▶ パレスチナ問題学習会

8/26 (金) 14:00 ~ 16:00

日本ユーラシア協会 (小田急線経堂駅徒歩7分)

資料代: 500円

講師: 尾崎美紀さん (日本 AALA 国際部員・中東問題研究者)

●パレスチナ問題とはなにか、わかりやすく解説します。「パレスチナ国家承認を求める署名運動」を進めるうえで有効な学習会です。

▶ ラオスツアー学習会・旅行説明会

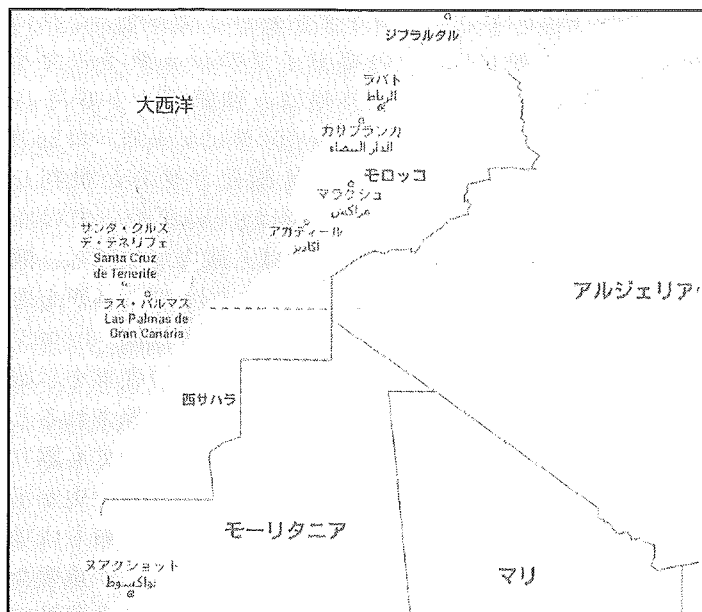
8/30 (火) 18:00 ~ 20:00

富士国際旅行社会議室 (JR 新宿駅東南口徒歩10分)

講師: 井上歩さん (国際ジャーナリスト・ベトナム等で記者活動)

●最近のラオスと東アジア情勢について。ツアーに参加しない方も歓迎します。

西サハラの占領に早急な終止符を！



潘基文国連事務総長が3月5日にアルジェリア領内の西サハラ難民キャンプを訪問した際に、モロッコ王国による西サハラ支配を「占領」と呼んだことに同国が猛反発、潘事務総長のモロッコ支配地域訪問を拒否するとともに、国連西サハラ住民投票派遣団（MINURSO）の文民要員84人を退去させるという事態に発展しました。

西側メディアでは、潘事務総長が中立性と公平性を放棄し混乱をもたらしたとする報道が目立ち、日本に至っては、「韓国民の事務総長」の「無能」をあげつらい嫌韓感情を煽動するために西サハラ問題の実像を歪める悪質な言説さえ見られました。しかし、潘事務総長は紛れもなく正確な言葉を使ったのでした。

第一に西サハラは、1960年国連総会決議1514号「植民地独立付与宣言」に基づき国連が脱植民地化の対象と見なす「非自治地域」リストに1960年代から含まれています。西サハラは国連によって、住民の自決権行使を通じて将来の地位を決するべき地域として認められているのです。同地を「歴史的領土」とであると主張するモロッコはこの自決原則を蹂躪し、かつ国際司法裁判所が75年10月に下した、モロッコおよびモーリタニア両国とサハラウイとの主権的紐帯を否定する勧告意見を無視して、同年11月に大規模な越境行進（緑の行進）を強行



高林 敏之（日本 AALA 常任理事）

●プロフィール

日本 AALA 常任理事、早大非常勤講師、西サハラ問題研究室主宰、アフリカ国際関係の著書・論文多数

して西サハラを分割併合しました（モーリタニアは79年に独立運動組織ポリサリオ戦線と和平協定を結び撤退）。78年以降の一連の国連総会決議は西サハラが「独立権」を有し、73年に結成されたポリサリオを西サハラ人民の正統な代表であると明記してきました。91年には、独立かモロッコ統合かを国連監視下の住民投票により決するという解決計画が安保理決議として採択されましたが、モロッコは入植者の投票参加を可能にするべく有権者規準の拡大を再三要求するなど妨害を重ねた挙句に、今や「モロッコ主権下での自治が唯一の解決策」と、安保理決議に違反する主張を行っているのです。単独の自決単位として国際的に認められた地域を一方的な武力によって支配下に置き、人民の自由な地位選択を否定する行為は「占領」にはかなりません。

第二に、ポリサリオが76年2月に隣国アルジェリアの難民キャンプを拠点として建国を宣言したサハラ・アラブ民主共和国（RASD）は、アフリカやラテンアメリカを中心に世界約60カ国から国家承認され、1982年以来のアフリカ統一機構（OAU）、現アフリカ連合（AU）の正式加盟国でもあります。つまり、これら諸国は西サハラを侵略された主権国家と見なしているものであり、かつ西サハラはアフリカ地域国際社会の一員として認められているわけです。

モロッコは西サハラ領土の約4分の3を「砂の壁」と呼ばれる2000kmにも及ぶ軍事防壁で囲い込み、その内側の水産資源やリン鉱石を「輸出」して利益を得ています。日本も財務省貿易統計により確認できるだけで、2000～15年に累積して16億4千446万5000円相当の西サハラ産品（ほぼ全てがタコ）を「輸入」しています。それはRASD政府やサハラウイ難民たちがアクセスできない状況下で強奪された資源です。AU委員会の法務局は2015年10月に、西サハラの天然資源をポリサリオの同意なしに、モロッコ側との協定・契約によって探

元気です!



列島AALA

岐阜

総会で「国際署名」
55筆集まる

岐阜県 AALA 連帯委員会は、6月18日に、本年度の総会を開催しました。総会終了後、日本共産党副委員長の緒方靖夫さんを迎えて、岐阜県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

50周年記念講演会「東アジアに平和の共同体を」をおこないました。36人の会員が参加し、岐阜県 AALA 単独主催の講演会としては過去最大規模のものとなりました。

緒方さんは、参議院選挙前ということもあり、冒頭で「今度の参議院選挙は、日本の戦後史の転機となる歴史的選挙戦になる」と前置きした上で、すでに先進的共同体を構築しつつある ASEAN の TAC の例を引き合いに出しながら、北東アジアに平和の共同体をつくる重要性を語りました。そのなかで、障害となっている日本の安倍政権や中国の南シナ海での強硬なふるまいを痛烈に批判しました。



会場で呼びかけた「戦争するな!どの国も」国際署名はその場で55筆寄せられました。講演会終了後は、今回の講演会に愛知県からかけつけた日本ベトナム友好協会愛知県連の方や、日中友好協会岐阜県連の役員の方もまじえて、恒例となっている参加者と講師の懇親会を開催しました。

(事務局長 椋木昭夫)

ラオスツアー日程

9月 22日 (木)	10:00 成田空港発 13:25 ハノイ着 16:40 ハノイ発 17:50 ヴィエンチャン着 X/機/R (ヴィエンチャン泊)
23日 (金)	終日 ヴィエンチャン市内で視察訪問 (アセアン参加国のNGO団体など予定) H/R/R (ヴィエンチャン泊)
24日 (土)	終日 ヴィエンチャン市内で視察訪問 (タート・ルアン、パトゥーサイ、サオ市場など予定) H/R/R (ヴィエンチャン泊)
25日 (日)	11:30 ヴィエンチャン発 午後 ルアンパバーン国立王宮博物館、 プシーの丘 夜 ナイトマーケットを散策 H/R/R (ルアンパバーン泊)

26日 (月)	終日 ルアンパバーン郊外・市内見学 (メコン川クルーズ、パクワー洞窟、 サンハイ村など) H/R/R (ルアンパバーン泊)
27日 (火)	終日 ルアンパバーンで自由行動 (オプションあり) 19:10 ルアンパバーン発 20:10 ハノイ着 H/R/X (機内泊)
28日 (水)	0:35 ハノイ発 7:35 成田空港着 機

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、H=ホテルで、R=市内レストランで、機=機内食、X=食事条件なし

九州大地震救援カンパありがとうございました

4月14日に発生した九州大地震は、熊本、大分両県を中心に数十の方が亡くなり、甚大な被害を引き起こしました。日本 AALA が呼びかけ、集約したカンパを熊本、大分の連帯委員会に送りました。

ありがとうございました。熊本、大分の連帯委員会からお礼の手紙とメールが日本 AALA に寄せられました。被災地の復興のため国、県、市などの財政支援がいつそう求められています。

山形

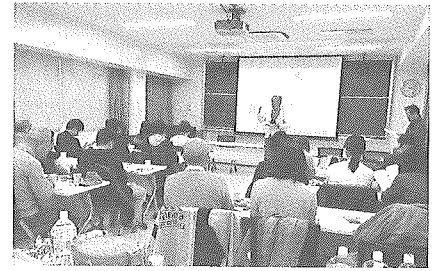
素敵な学生たちとの出会い

4月16日に、山形大学教授の高吉嬉先生と山形大学地域教育文化学部の学生たちによる韓国釜山方面への文化交流の旅の報告と交流会を開催しました。報告会後は県 AALA の阿曾副理事長の手料理（おでん、お餅、漬物、から揚げなど）で交流会を開催。お料理には、桜の花も添えられ、春の夜の室内お花見になりました。

東南アジアをはじめ数カ国へ訪問している学生や、他国でホームステイを経験している学生たちの行動力や、異文化へ臆せない感覚に圧倒されました。久びさに素敵な若者達と出会い、うれしく感じた学習会でし

た。

学習交流会のまとめとして、高先生は「最近の学生はなぜ日韓間の関係が悪いのかと疑問を持っている。いまの学生たちは小中高で過去の歴史を学ぶ権利を奪われた世代だと思う。（中略）少しでも日韓交流をはじめ国際交流を広げられたらと思っている。交流には以下のことが重要。歴史をふまえる、顔が見える交流、先生がすべきことをきちんと言う。若者はすぐに仲良くなる。交流の場をつくってあげることが大事。友人がいる国に鉄砲は撃てない。友人の国が戦場になることはいや。だからこそ、友人をつくるのが平和交流につながる。さまざまな世代と交流することで世界が広がる。本日のような交流の機会を大事にしてほしい」と述べました。会員に山形大



学の先生たちがいるので、もっと学生さんたちとの交流をしていきたいと思っています。

山形 AALA は、9月19日から23日に「韓国釜山方面への生活文化交流の旅」を高先生といっしょに企画しています。国内外の政治が混迷を深めるなか、AALA が果たす役割はいっそう大切になっています。AALA の特徴となるような魅力ある活動を大事にしていきたいと考えています。（事務局長 山川美江子）

沖縄

伊波洋一氏勝利の意味するもの

7月10日の参院選沖縄選挙区（定数1）では、翁長知事を支持し、辺野古基地建設に反対するオール沖縄勢力の伊波洋一候補が35万6355票をとり、10万6400票の大差で現職の沖縄担当大臣島尻安伊子自民党候補を打ち破りました。3年前に糸数慶子参議院議員が当選しているため、参議院沖縄選挙区はすべて翁長知事与党の議員となりました。これは、2014年12月の総選挙で衆議院沖縄の4選挙区すべてで翁長知事与党の議員が誕生したのに続く快挙です。

島尻安伊子氏は、6年前に普天間基地の「県外移設」を主張して

選挙に当選、その後安倍政権に屈服して公約を翻し、辺野古建設を容認した当時の自民党議員団の一員でした、仲井眞前知事も同様に「県外移設」を公約して当選し、県民を裏切って辺野古基地建設を容認しましたが、2年前の知事選で同じ10万票の大差で翁長知事に敗れました。沖縄自民党とそれに同調する公明党はこのところ県民の厳しい審判を受けています。

伊波洋一氏の勝利に見られるように、沖縄では、自公政権・米国政府に対して沖縄県民がするどく対決する場面がかつてないほど目立ちます。辺野古基地問題は最大の対決点ですが、県民の立場に立つ知事のすぐれた采配とあいまった全国の支援を受ける県民の粘り強いたたかいで辺野古の基地建設工事は中止され、政府の強行策は頓挫しています。

今年5月、米海兵隊出身の軍属が20歳の女性を殺害し死体遺棄した事件が起きましたが、その後も米軍人の事件が連続しています。6月19日には6万5千人が那覇の奥武山公園に結集して追悼抗議行動が行われました。この事



件をきっかけに、沖縄に米軍がいる限りこのような事件はなくなるとの認識が県民の間に深く広がっています。19日の追悼集会では、米海兵隊の撤退を要求する決議が採択され注目されました。県内の市町村議会もこの問題を取り上げ、単なる抗議ではなく、米軍の存在そのものを問題にする決議が目立ちます。

この2年間、沖縄では、稲嶺名護市長の再選（2014年1月）、翁長知事の誕生（11月）、衆議院沖縄1～4区の全面的な勝利（12月）、昨年、辺野古工事中断、今年6月県議会選挙での翁長知事与党の大きな勝利など、県民の政治的な自覚の高揚と、戦いの前進が特徴的です。今回の参院選はこの流れをさらに強めるものと見られます。（理事 幸野堯）



豊かな香りのおいしいコーヒーを ご家庭や職場でお楽しみください

価格表 (消費税込み/1袋 200g)

コーヒー銘柄	価格
ニカラグア・マラゴジペ	1,320
エルサルバドル・アルゼンティーナ	1,030
キリマンジャロ	940
メキシコ・アルツーラ	940
グアテマラ・アンティグア	940
ホンジュラス	940
コロンビア・スプレモ	940
ブラジル・サントス	940
マンデリン	940
インドネシア・カロシ	1,390
オスパール・ブレンド	860
アイス・コーヒー(粉のみ)	1,000
グアテマラ・サンドライ	1,140
コスタリカ・カフェ・ボニータ	1,040
サン・ファン・デル・オロ	1,400
モカ・ウォッシュド	1,100
モカ・ブレンド	950
ギフトセット(3) マラゴジペ/キリマンジャロ/ブレンド	3,370
ギフトセット(6) マラゴジペ/キリマンジャロ/ブレンド /マンデリン/ブラジル・サントス・コ ロンビア・スプレモ	6,290

オスパールは、数年ぶりにモカ・ウォッシュドとモカ・ブレンドの販売を再開しました。モカとキリマンジャロは好評を得ているコーヒーです。マラゴジペ、オスパールブレンドなど豊富な銘柄を取り揃えています(豆・粉あり)。

ギフトセット(3)と(6)の銘柄は注文者が指定できることにし

ました。例えば、ギフトセット(3)：モカブレンド2、マラゴジペ1のときは3470円(箱代250円込)になります。

ご注文は、日本 AALA ホームページ、または工場直通ファックス(049-254-8158)、電話(049-254-6241)からできます。送料は別途必要です。

お知らせ

- 8/2 (火) ~ 9 (火) 原水禁世界大会 (広島・長崎)
- 8/20 (土)・21 (日) 日本母親大会 (石川・福井)
- 8/26 (金) パレスチナ問題学習会 (日本ユーラシア協会)
- 8/30 (火) 日本 AALA ラオスツアー学習会・旅行説明会 (富士国際旅行社)
- 9/22 (木) ~ 9/28 (水) 日本 AALA ラオスツアー (国際署名提出)

わたしと 82



A A L A

宮崎 AALA 会長
成見正毅

アウシュビッツを訪ねて

今年3月、戦後70年の節目に人類最大の蛮行といえるポーランドのアウシュビッツを訪問しました。

有刺鉄線で囲まれた広大な殺戮収容所を目の前にしたとき、ファシズムの凶悪さと無念の中で殺されていった何百万人ものユダヤ人、ポーランド人達の無念の聲が聞こえてくるようで身が震え、言葉もありませんでした。ポーランドではアウシュビッツ等の収容所

だけでなく、ヒトラーファシストの侵略に対抗して勇敢にたたかい、しかし殺されていった人びとを顕彰するワルシャワ等での記念碑にも心を打たれました。

ヒットラーがドイツ国民を欺しながら議会で多数を取って独裁体制を築き、世界征服のための戦争により、滅亡するまでのたった12年間に数千万人を死に追いやりました。このとき日本もドイツと手を組み、アジア全域を軍事侵略し、何千万人を死に追いやりました。このような体制を2度と繰り返さないために、平和主義を担保する日本国憲法9条の価値はたとえようもなく貴重であり、どうしても守り、発展させる意味があると強く感じました。

しかし、現在参議院議員の選挙期間中ですが、自公安倍政権は昨



年憲法違反の安全保障関連法を国民多数の反対を押し切って強行成立させ、今般の参議院選で3分の2を確保して9条を変える憲法改正を目指しており、いままさに日本は岐路に立っています。私は日本 AALA が世界の進歩と平和も見ながら、国内外共に連動、運動していることに力を得ながら、少しでも微力を尽くしたいと思っています。

編集・発行

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会

JAPAN ASIA AFRICA LATIN AMERICA SOLIDARITY COMMITTEE



住所 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-11-7 第33 宮庭ビル 4 階
 電話：03 (5363) 3470 HomePage <http://www.japan-aala.org/>
 FAX：03 (3357) 6255 E-mail：info@japan-aala.org
 振替 00110-6-72434 毎月1回1日発行1部150円(送料62円)